

One Touch Log プロセスについて

高橋龍馬, 中村優希

2024 年 6 月 27 日

変更履歴

Ver.	更新日	内容
0.0.1	2024/06/26	叩き台作成

目 次

0.1 各サイクルで行うこと	3
--------------------------	---

0.1 各サイクルで行うこと

サイクルごとに行うことを次に示す.

目的	1 サイクルにおける機能の開発をガイドする
事前条件	前回のサイクルでの成果物
計画	必要があれば, 前回のサイクルで作成した成果物を確認する. 規模見積もりをする. (概念設計, WBS) 規模見積もりから, 時間見積もりをする. 必要があれば, 機能をサイクルに分割する. サイクル範囲のシステムテスト 機能ごとの規模・時間見積もり
要求定義	なんのためにどんなものを作りたいのかを定義する <ul style="list-style-type: none">●システム化の背景目的●システムの目的●利用者と、利用者が得られる便益 システムで利用者が行うことを定義する. <ul style="list-style-type: none">●システムの全体像●ユースケースストーリー 実現したいものを整理・分析する. <ul style="list-style-type: none">●要求一覧●データモデル
要件定義	画面に必要な情報と画面遷移を作成する <ul style="list-style-type: none">●画面遷移図 画面の操作や機能を定義する <ul style="list-style-type: none">●機能要件 画面遷移と機能要件をもとにデータ要件を定義する <ul style="list-style-type: none">●ER 図
基本設計	基本設計書のフォーマット作成 アーキテクチャ設計の作成 モジュール設計の作成 統合テスト計画の作成
詳細設計	詳細設計書のフォーマット作成 単体テスト計画の作成
実装	詳細設計書に基づいて実装
テスト	単体からシステムテスト

成果物については,